日本学術会議
心理学・教育学委員会・社会学委員会・法学委員会・臨床医学委員会・
健康・生活科学委員会合同　心身の健康・適応に対する心理学的支援分科会
（第 26 期・第 2 回）議事要旨

日　時　　令和 6 年 11 月 25 日（金）10：00～12：00
参加者（敬称略）：嶋田洋徳（委員長）、熊野宏昭（副委員長）、佐々木淳（幹事）、佐藤徳（幹事）、坂田省吾、明和政子、阿部恒之、内富庸介、大江美佐里、笹倉香奈、住居広士、髙瀬堅吉、村井俊哉
欠席（敬称略）：河原純一郎、秋下雅弘、船曳康子、杉山久仁子、岩原昭彦、積山薫
場所：オンライン（Zoom）

報　告
（1）　分科会委員（初参加の連携会員）自己紹介
内富委員、笹倉委員、高瀬委員より自己紹介があった。

（2）キックオフ公開シンポジウム（9/23）の報告
嶋田委員長より、予定通り開催した旨の報告があった。

議　題
（1）　新規委員の追加（中央大学・山口真美氏）
嶋田委員長より山口氏の参加希望の旨が説明され、承認された。

（2）　今期の検討課題
参考人から意見聴取を行い、今期の検討課題について議論をおこなった。行政の立場から厚生労働省公認心理師制度推進室の前野良隆氏（室長補佐）、内田舞氏（公認心理師制度専門官）と学識経験者の立場から丹野義彦氏より意見聴取を行った。

（3）　意思の表出に向けての方向性
嶋田委員長より意思の表出をする方向性が示され、「提言」の発出を目指すことが承認された。

（4）　次回分科会、今後の予定
嶋田委員長より意思の表出のスケジュールが示され、令和 6 年度末までに提言をまとめることとなった。

以上